# 大谷地区まちづくり推進員

# 頼實 孝明（よりざね たかあき）

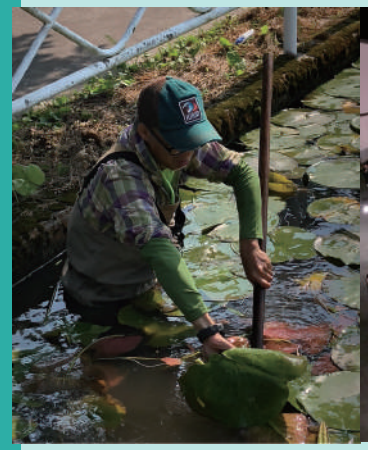
東京都出身

令和5年5月着任

## ドローンで広がる地域と魅力の可能性

## MISSION: 大谷地区の活性化や課題解決に向けた取り組みの支援

ドローンの国家資格を活かし、空撮やドローンイベントの企画・運営を行う一方で、地域住民と協力しながら持続可能な活動を推進しています。
自然と触れ合うことが好きで、登山が趣味です。大朝日連峰の縦走がきっかけで朝日町に移住し、初めての大谷地区で活動する隊員として、地域と深く関わる活動を始めました。「やってみなきゃわからない」をモットーに挑戦する姿勢を大切にしています。この信念が地域おこし協力隊やドローン操縦士としての新たな挑戦につながり、地域や人とのつながりを築いています。
これまでの活動の中で大きな節目となったプロジェクトをご紹介します。
1つ目は、大谷地区の盆踊り大会が36年ぶりに復活したことです。住民のみなさんと協力し、事務局として運営補助を行いました。この成果は、地域の絆を再び強くするきっかけとなりました。



2つ目は、継続する仕組みづくりとして、地元の釣り名人とともに池を整備し、釣りができる環境を整え、子どもたちが自然と触れ合える釣り体験会を開催しました。この取り組みは、今後私が関わらなくても継続できる仕組みを作れた点で大きな成果だと感じています。
最後に、ドローンを活かしたイベントの実施です。秋葉山交遊館とりんごの森で開催したイベントをきっかけに、朝日町を訪れて飛行や空撮の練習をする方が増えています。これは、ドローンを通じた朝日町の魅力が広がりつつある証だと感じています。これらの活動が地域活性化の一助となり、朝日町の魅力をさらに高めるきっかけとなれば幸いです。

【個人Instagram】

【空撮を活かし制作した大谷風神祭の映像】

# 大谷地区まちづくり推進員

# 吉田 沙織（よしだ さおり）

宮城県出身

令和6年4月着任

## 地区民の笑顔が弾ける まちづくり応援隊

## MISSION: 大谷地区の活性化や課題解決に向けた取り組みの支援

宮城県仙台市在住中に、朝日町に何度か観光で訪れたことがありました。
棚田や山並みの景観の美しさや果物の美味しさに魅了され、いつか朝日町に住んでみたいと思っていたところに、協力隊の募集があり応募しました。
畑で野菜を育ててみたい！と思っていましたが、着任先の家に丁度良い大きさの畑があり、野菜を育てることができて嬉しいです。
大谷地区を中心に活動しており、健康教室やイベントを開催したり、秋葉山交遊館にデスクを置き勤務しています。
5月と10月に、大谷地区にある1～7区の各公民館で『健康教室』を開き、手足のつぼ押しやマッサージ・体操などを行い、「ぐっすり眠れるようになった」とのご感想をいただきました。10月には、山形の郷土料理である芋煮を公民館で作って食べながら、大谷盆踊りや風神祭のビデオ鑑賞会も行いました。

当日お祭りをみることができなかった方から、「ゆっくり観させてもらって楽しかった」と声が聞かれ、水戸黄門や花咲かじいさんの屋台の映像にお腹を抱えて笑っている方もいて盛り上がりました。
他には、『大谷のさくらんぼを使ってジャムを作ろうの会』を大谷地区民の方のご協力のもと開催したり、冬の時期は、『ハンドマッサージ』をしながら地区民の方々と交流を図るイベントを開催しました。
これからも、地区民の方がいつまでも健康でいられるように健康教室を開催したり、大谷地区・朝日町の豊かな資源を活用したイベントを開催して、地区民の方に楽しんでいただけるよう活動していきたいと思います。

【吉田沙織 活動コラム】